



校長室だより



Newsletter from the Principal 校長簡訊



「結果」だけを追いかけない ～ 輝ける明日を創ろう～

新堀 隆久

みなさん、こんにちは。連休はどうすごしましたか。天候不順が続きますが、心身のメンテナンスを心がけましょう。

みなさんは、「早く結果を出したい」と思うことはありませんか。テストでいい点を取りたい。部活動で上手になりたい。進路を決めたい。もちろん、結果は大切です。でも、結果を急ぐあまり、自分自身を磨くことを後回しにしていないでしょうか。

『7つの習慣』（スティーブン・R・コヴィー著）に、「刃を研ぐ」という話があります。切れ味の悪いのこぎりで、必死になって大木を切っている人がいたとします。「少し休んで、刃を研いだら？」そう言われても、「そんな暇はない。切るのに忙しいんだ」と言って、切り続ける。これでは、なかなか仕事は進みません。本当に大木を切り倒したいのなら、目の前の作業だけに追われるのではなく、のこぎりの歯をメンテナンスするなど、自分の道具を整える時間も必要です。私たちも同じです。からだを整える。心を整える。知識や考える力を磨く。人との関わり方を学ぶ。そうやって少しずつ、自分自身の「刃」を研いでいく。

9月16日から、3年生の就職試験が始まりました。ここまで、履歴書を書き、志望理由を考え、会社を調べ、面接の練習をしてきました。緊張するのは、当たり前です。面接の練習で涙が出てしまった人もいると聞いています。それだけ真剣に、この日のことを考えてきたということだと思います。

ですから、本番では「完璧に答えなければ」と思いすぎなくて大丈夫です。ゆっくり息をして、一つずつ質問を聞く。分からなければ、少し考えてから答える。うまく話すことより、自分の言葉で伝えることを大切にしてください。ここまで研いできた自分の刃を、そのまま持っていけばいいのです。そして、もし思うような結果にならなかったとしても、それで自分の価値が決まるわけではありません。悔しかったら、悔しがってください。そのあとで、また次を考えればいい。3年生のみなさん、就職する人も進学する人も、これまでの自分を信じて、落ち着いて試験に臨んでください。応援しています。